



「高尾小育成会（PTA）の活動について」

育成会の山田会長より今年度、世帯数の7割が育成会から退会の意思を示しているという話をうかがいました。昨年度から退会者が増加し、それに歯止めをかけようと今年度は、市P連からの脱退や自由参加型の一役活動など山田会長を中心に執行部の皆様に提案の準備をしていただきました。

しかし、退会者が増えてしまったのは、高尾小学校のPTA活動の実態が現在の高尾小学校の保護者の皆様のニーズに合っていないのだと捉えました。特に、必ず役員をしなければならないという問題が育成会活動のネックになっているようです。

新たな提案を取り入れ、3割の会員で育成会を運営していくことも考えられますが、加入者と非加入者の対立が生まれてもおかしくない状況となっていて危機感を感じました。

校長としては、保護者の皆様に、手を取り合って一緒に高尾小学校の教育活動を支えていただきたいという思いです。そこで、これまでの育成会をいったん閉じ、新たな形で、誰もが参加しやすい高尾小の保護者の会を立ち上げてほしいという提案を、執行部の皆様にさせていただきました。

新たな保護者の会の形は、誰もが参加しやすいPTA活動、高尾小学校の子供たちのために、保護者の皆様が自分のできる範囲で力を出し合ってできる活動にしてほしいです。

昨年度の末に校門前の信号で本校児童が交通事故にあいました。幸い、軽い打撲ですみましたが、立哨活動があれば防げていたかもしれません。高尾小学校の子供たちのために何らかの形で保護者の皆様に協力いただけるような保護者の会を立ち上げていただけることを願っています。

高尾小学校 校長 原口徹弥